



小倉ロータリークラブ 週報

RIテーマ: “インスピレーションになろう”

RI会 長: バリー・ラシン 氏

(所属: バハマ、イーストナッソー RC)

地区テーマ: “寛容と思いやり そして和の心”

地区ガバナー: 岡野 正敏 氏(所属: 門司西RC)

クラブテーマ: “力を合わせて”

会長 角南 雅徳 / 幹事 坪根 悟郎



表紙写真(テーマ/ビューティフルシティ TOKYO 2019)

辰野金吾設計の東京駅の修復工事の500億円の工事費は、周辺の再開発会社に空中権を売って資金を捻出しました。空中権を買ったビル群に囲まれています。右側は、中央郵便局跡のKITTEです。

【撮影: H30. 11. 16 辰巳会員 東京にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL: krpc@rid27.jp

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F

TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

会報・雑誌 委員会 委員長: 豊川 智彰

副委員長: 井芹 重文

委員: 井手 孝幸・宮島 俊司・城 健一郎・伊井 雅明・伊東 伸夫・弓削 康弘・辰巳 和正

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 第3390回

- ・ロータリーソング “それでこそロータリー”
- ・クラブ・フォーラム

第3389回 例会 記録

2月8日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング “我らの生業”
- ・会員卓話
西日本鉄道(株) 執行役員北九州統括
庄山 和利 氏

の王に説明するのですが、馬の国の王は、理解できません。そこでガリバーは、人がなぜ戦争をするのかを具体的に馬の国の王に説明するのですが、その説明はとても鋭く、現代でも全く変わりがありません。しかし、理性の国である馬の国の王は、その説明を聞いても理解できず「何故に人間は、そんな馬鹿なことをするのか」と、最後まで話は噛み合いません。この本は1720年頃に書かれており、日本では江戸時代です。ガリバーは400年以上前から、戦争の原因を皆に示しているのに、これだけ時を経ても人類は戦争を止めることができず、何も変わっていないのです。今月、RCは「平和と紛争予防月間」です。もういい加減に、人間も馬の国のように、戦争のない世界になってよいと思います。

会長の時間

角南 雅徳 会長

私は小さい頃、ガバナー旅行記を絵本で読みました。小人の国に流れ着いたガリバーが髪の毛を地面に結びつけられたり、隣の国の軍艦を一網打尽にして持ち帰ってきたりして、楽しく読んでいましたが、最近、改めて小説を読んでみると、考えさせられる本でした。この本で最も読むべき話は、馬の国の話です。馬が高等生物になって国を支配している所に、ガリバーが流れ着くわけですが、その馬の国の王とガリバーが謁見することになります。ガリバーは、人間の世界のこと・特に人間の世界では戦争というものがある、と馬の国

幹事報告

坪根 幹事

・来週の例会は、18時30分からクラブ・フォーラムを開催します。昼の例会はありませんので、お間違えないようにお気を付けください。会場は、本日と同じ「クリスタル」です。コース料理にお酒が付いて2,000円です。本日まで出欠を受付けていますので、ご出席の程、宜しく願いいたします。

・4月20日(土)、21日(日)に開催される地区大会

の締切が、2月12日（火）までとなっています。今回は両日小倉で開催されますので、ぜひ出席をお願いします。また、19日（金）の親睦ゴルフ大会も協力したいと思いますので、参加できる方はよろしくお願いいたします。

出席報告

佐竹 委員長

2018年7月1日：64名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ	出席率
当日の出席	66名	42名	—	71.19%
先週の出席	67名	43名	21名	95.16% 修正後

- ◆ゲスト 0名
- ◆ビジター 0名
- ◆名誉会員 1名
・荻野 典彦 氏

委員会報告

親睦活動委員会

梅田 委員

- ①男の料理教室のお知らせです。3月26日（火）西部ガスリビングスタジオ hinata にて開催します。優しい先生と西部ガスの方々のおもてなしで、楽しく料理ができますので、参加の程よろしくお願ひします。好きなお酒がございましたら、ご持参の程よろしくお願ひします。
- ②花見例会のお知らせです。3月29日（金）は、夜間例会に変更し、花見例会を開催します。今回の会場は、松柏園ホテルです。美しい桜をめながら懇親を深めましょう。また、ぜひご夫人をお誘いの上ご参加ください。

ニコニコ献金

森 副SAA

16,000円：累計金額 290,820円

原田 光久 君

本日の例会は欠席します。昨夕、福岡日航ホテルでの九経調の集まりで声をかけられました。当クラブに居られた、当時九州電力の鎮西さんでした。大分でRCに入っておられるゆえ、すぐ顔を思い出しました。

難波 幸雄 君

家庭の事情により、退会いたします。大変お世話になり、御礼申し上げます。クラブの一層のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念します。

森 浩明 君

2月6日に誕生日を迎え、50歳になりました。小倉RCの良い点の1つは、50代、60代、70代、80代と各年式にモデル・目標となる先輩がいらっしゃることで、これからもよろしくお願いいたします。

佐竹 信也 君

先週の例会で“修正出席率 100%”の報告をすることが出来て、ニコニコでした。皆様のご協力に感謝いたします。

会員卓話

西日本鉄道(株) 執行役員北九州統括 庄山 和利 氏

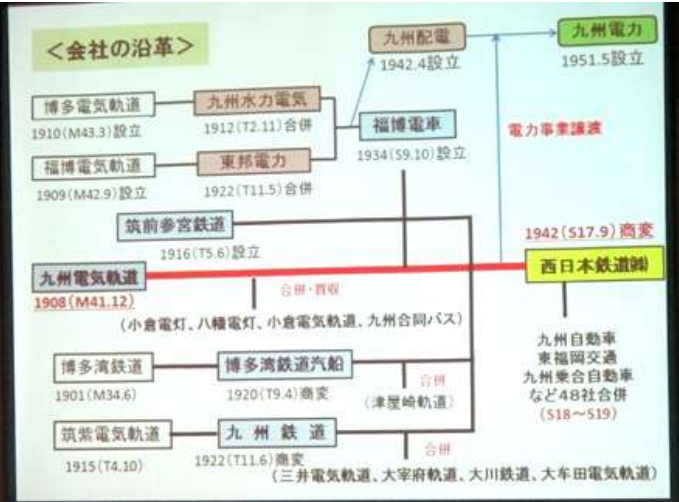
『北九州と西鉄』



当社の起源は、1908年（明治41年）北九州で九州電気軌道が設立され、軌道事業（路面電車）を開始したことに始まります。昨年、この九軌の創業から110周年を迎えました。西日本鉄道(株)の誕生までには、多くの軌道・鉄道会社、電灯、電力会社、バス会社などとの統廃合の歴史があり、まさに多くのM&Aを経て作り上げられたものです。

最終的には、1942年（昭和17年）に九州電気軌道（九軌）を母体とし、福岡市内の軌道：福博電車、吉塚～志免～宇美方面を結ぶ石炭輸送を目的とした筑前参宮鉄道、西戸崎の築港と内陸部の炭田を結ぶ目的でつくられた博多湾鉄道汽船、現在の天神～大牟田線のベースとなる九州鉄道の5社が合併し、西鉄が誕生することになります。興味深いのは、その過程で電灯、電力事業が国家管理法のもとで分離され九州電力(株)の誕生へと繋がっていくことになります。当社と九電さんは根っ子はほぼ同じであったと言えます。また、その後県内の48社ものバス会社を取り込み西鉄の枠組みが整うことになります。

1908年に関西財界との協働で九軌が設立されますが、資本金は100万円、本社は小倉市船頭町、社長は関西財界の松方幸次郎（川崎造船所社長）、事業内容は、軌道事業の他、電灯、電力供給、土地家屋賃貸営業、娯楽など幅広く、当初から積極的な事業拡大が計画されて



いました。軌道の九軌としての最初の開業は、1911年の東本町～大蔵間 18.1 km、その後大蔵～黒崎間 5.8 km、以降戸畑支線、枝光線、黒崎～折尾、東本町～門司間などが段階的に開業。尚、北方線は、九軌より先に地元経営者らの小倉電気軌道が三萩野～北方間を開業しており、のちに九軌が合併します。

電気事業は当時から有力で拡大を続け、九軌は、大阪電灯門司支店や小倉電灯を買収、八幡電灯も吸収し九軌の主力事業に成長した。しかしながら、競合も激しく博多電気軌道系の九州水力電気や福博電気軌道系で松永安左エ門率いる東邦電力と激しい販売競争が繰り広げられました。その後、陸上交通事業法、電力国家管理法の成立により交通と電気事業を分離していくことになり、電力は九州配電を通じ、のちの九州電力へと繋がっていきます。交通事業は、統合により福博電車と九軌、のちの西鉄へ引き継がれていきます。

また、九軌は地域振興として土地開発事業にも力を注ぎます。設立した九州土地興業(株)は、小倉市西港、東港にまたがる小倉海岸埋立事業(約 45 万 1,000 坪)を手掛け、その売却益等で不動産事業を展開していきました。福岡ビルの合併を始め、その後西鉄地所から西鉄の不動産や都市開発事業へと繋がっていきます。

九軌や西鉄にとって重要な人物として村上巧児という人物がいます。彼は、中津市に生まれ、毎日新聞や三越、九州水力電気を経て九軌に入社、九軌 4 代目社長に就任します。その後西鉄発足時の 5 社合併を成し遂げ西鉄初代社長になる人です。到津遊園の開園を始め、(株)井筒屋への経営参画、小倉商工会議所会頭も務めます。また戦時中にプロ野球球団を買収、のちの西鉄ライオンズへつながっていきます。

また、村上の生涯の親友として、玖珠町出身の久留島武彦という人物がいます。彼は童話を語り聞かせる口演童話に一生を捧げ、日本のアンデルセンといわれる人で、小学校時代から村上と親交を深め、のちに津遊園地の林間学校を開設します。その他、二人は児童図書館の建設や耶馬溪の観光地化などを進めます。現在、久留島の故郷、玖珠町には、童話の里が設けられ、久留島武彦記念館がつくられています。

このように、当社は北九州で生まれ、長い歴史の変遷を経て今日に至っています。現在の西鉄は、子会社 81 社、関連会社 16 社を有する企業グループへ成長しています。北九州の軌道事業は、モータリゼーションの進展とともにバス事業へと転換、市民に親しまれた津遊園も経営難により市営津の森公園へと引き継がれています。

現在この北九州地域では、西鉄を始めグループ 28 社が様々な事業を行っています。一昨年から西鉄北九州事務所を設立し、グループや地域との連携強化に努めているところです。北九州は、当社発祥の地であり、重要な拠点として今後とも地域や社会のお役に立てるよう努めてまいりますので、引き続きご支援をお願いします。

楽馬会 報告

日 時：2 月 9 日（土） 10 時～15 時 30 分

場 所：小倉競馬場

参加者：村上(充)、天ヶ瀬夫妻、鱒見夫妻、森夫妻、
荒木、末廣、山口、松田、伊東、宮島、
柏木、事務局



お馬さんの足の速さに感激しました。足場が悪いのによく走るなあと思います。会場に来る時に、武豊とすれ違った気がします。武豊は本日 4 勝と、かなり勝っていましたが、私も後半少し巻き返しました。また、前場長の成沢さんにもお会い出来て嬉しかったです。松田場長、ありがとうございました。【報告者：山口】

米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

・原田 光久 ・加藤 守夫
・小島 庸匡

合計	累計金額 (2018-19 年度)
13,000 円	426,000 円

【次回例会予告】

2 月 21 日（木） 合同例会

於：ステーションホテル小倉

- ・ホスト：小倉西 RC
- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・卓話 NHK 福岡放送局 放送部アナウンス
原田 徹
『音で聴く昭和の東京五輪』

3 月 2 日（土） 例会・IM 参加

於：プレミアムホテル門司港